

# 1 地域の「縁がわ」づくり

熊本では昔ながらの縁がわ(人の交流の場)はあまり見られなくなりましたが、商店街の空店舗を活用した『住民交流サロン』や空き教室を利用した『高齢者や子どものふれあいサロン』など、新たな居場所が形成されつつあります。

ここでは、「現代における地域の“縁がわ”づくり」として、地域の誰もがいつでも気軽に利用し交流できる地域の拠点などを紹介します。

※社会福祉協議会は「社協」と表示しています。

## (1) 住民交流サロンの普及

熊本県内では、高齢者が要介護にならないための施策として、社協主催のふれあいいきいきサロンが59市町村1,290ヶ所(H15.12.1)で月1回程度実施されています。

また、空店舗等を活用して、商店街の中に高齢者等が集う常設型の住民交流サロンがNPOや商工会、社会福祉施設等を中心に実施されています。

ここでは、高齢者、障害者、子ども等が地域(公民館等)で集う場を紹介します。

### ひ孫?と一緒に! 笑いの絶えない「サロン」 ～甲佐町社協～

甲佐町は各地でサロンを実施し、地域分散型の展開を図っています。特に乙女小学校では、少子化に伴って生じた「空き教室」を町が畳敷きの集会室に改装し、ここに集まってくる町内の高齢者が、ゲームや軽体操などのレクリエーションや食事会などを楽しみ、「ここには笑いに来るとたい、こぎゃん楽しみはなか。」と大好評。

また、昼の校内放送が流れる中で、小学生と一緒に学校給食を食べたり、レクリエーションを楽しんでいます。介護予防だけでなく、高齢者と子どものふれあいの場、世代間交流の場として、大きな成果を上げています。

ここに来ると、笑って  
ほっぺがいたい。アハハ...



【甲佐町乙女小学校でのふれあいいきいきサロン】

## だれでん集う街の「ふれあいサロン」 ～八代商工会議所(八代市)～

八代商工会議所は、より多くの高齢者に商店街を利用してもらいたいとの願いで、八代市内15ヶ所で行われている「いきいきふれあいサロン」の“出張サロン”として、商店街の空店舗を活用しています。

また、60歳以上で初心者を対象としたパソコン教室や、高齢者と障害者、子どもたちとの交流イベント、手芸品などの作品展、コミュニティ講座など、誰もが自由に集えるエリアとしても活躍しています。

高齢者の閉じこもり防止と商店街の活性化と一石二鳥を狙った取組みです。



【八代商店街のふれあいサロン】

## まちなか障害者交流サロン「びあびあ」

～県鹿本地域振興局(委託先:身体障害者療養施設愛楽館)～

県鹿本地域振興局では、障害福祉関係者、商工関係者、市町等とのパートナーシップにより、まちなか障害者交流サロン「びあびあ」を開設しました。

このサロンは、山鹿市の中心市街地にあるプラザファイブの1階にあり、身体障害者、知的障害者、精神障害者の3障害すべての方を対象としたもので、障害者の地域における社会参加や交流の場の拠点となっています。

また、プラザファイブの空店舗スペースを活用したもので、多くの障害者、住民の方の利用による中心市街地活性化も目指したものです。

なお、サロンの名称である「びあびあ」の「びあ」とは、「仲間同士の意味」で、障害者同士によるピアカウンセリングを行うこと、また覚えやすく輝きのあるサロンへ育つことを願い命名されました。

### 【サービスの内容】

- ① 障害者同士のピアカウンセリング
- ② 障害者同士や地域住民との交流
- ③ 障害者のつくった制作物の展示・販売



【山鹿市商店街にある「びあびあ」】

## 「おじゃめ」と「ジャンベ」でキッズサロン ～菊池市社協～

子どもたちが休日に地域で生き生きと活動できる場を提供するとともに、健全な遊びを体験することを通して、その健康の増進と感性を豊かにすることを目的として、よかよかキッズ事業を実施しています。

午前中は「おじゃめ」（昔ながらのお手玉遊び）と「ジャンベ」（アフリカの民族楽器）の教室を実施しています（定員30名で登録制）。

これは、昔ながらの遊びも取り入れることで、高齢者の方とのふれあいの場にしていきたいという狙いがあり、高齢者を交えた交流会の取り組みです。

午後はフリースペース（自由に好きなことができる遊び場）として開放し、午前中の教室に参加していない子どもも使用できます。

なお、担当職員が常時2名と、ボランティアが毎回3名程度参加しています。

利 用 料 → 無料（毎週土曜日の8:30～17:00）

協力団体 → 熊本おじゃめの会、熊本ジャンベクラブ

### 【サービスプラス1】

- ① 地域の福祉施設や地域イベント等に参加し、「おじゃめ」や「ジャンベ」で交流。
- ② 教育委員会と連携しているため、教育委員会の行事等にも積極的に参加。



【「ジャンベ」をご披露】



【「おじゃめ」でふれあい】

## コミュニティレストラン「まちの台所」 ～任意団体コミュニティかめば整(本渡市)～

町民が持っている能力を地域社会で活用し、住民の交流による支え合い社会の構築や町の活性化を図るために、コミュニティレストラン「まちの台所」をオープンし、地域のみなさんとふれあう場を提供しています。

これは「無理をしないで自分たちに出来ることを何かやってみよう、そしてまちが活性化すれば良いな。」と同じ思いを持った主婦たち25名が集まり開始されたものです。

### 【サービスの内容】

地産地消をモットーに、子どもや高齢者、地域の人に昼食を提供し、ふれあいの場を提供します。

開催日時 → 土曜日(月1回予定)+地域のイベント開催時に開店

開催場所 → 亀場町公民館

利用料 → レストランでの食事は有料(500円程度)

### 【サービスプラス1】

- ① 会員や町民を対象とした研修会や講演会の開催
- ② 地産地消運動の推進
- ③ 子育て支援(学校週5日制への対応)



## 子育てカフェ ～子育て相談ルームBEHAPPY(熊本市)～

子どもたちがいきいきと輝いて成長することができるように、子育ての主役である親の支援を行っています。

### 【サービスの内容】

- ① 子育てカフェ(週5回、利用料→700円/日)

・コーヒーの香りのする落ち着いた雰囲気と素敵なおもちゃや本のある環境の中で、子育て相談を実施

・必要に応じ医師・栄養士・療育相談員による専門的アドバイスを実施

- ② 栄養教室・工作教室(月1～2回、利用料2,000円/日)

- ③ happytime(月1～2回)

障害のある子どもたちの遊び場、その親の交流の場を提供

- ④ 子育て支援センターでの出張子育てカフェ

### 【スタッフの声】

「悩むのは、それだけ真面目に、一生懸命に子育てしているから。親が一人で抱え込んでいるものを、吐き出す場所が必要なんです。」



【子どもと一緒にティータイム】

## つどいの広場「ほっほの部屋」 ～合志町母子寡婦福祉連合会～

合志町母子寡婦福祉連合会(会員数70名程度)では、子育てに自信が持てない、または悩みを持つ親への子育ての負担の緩和を図ることを目的として、合志町の宮川医院2階に「ほっほの部屋」を開設しています。

平成15年10月から事業を開始し、乳幼児(0歳～3歳)を持つ親とその子どもが気軽に集い、打ち解けた雰囲気の中で語り合うことで交流を図ったり、子育て経験のあるボランティアによる育児相談などを行っています。

遊具の提供など、利用者やボランティアの方々の力を借りて運営しています。

この事業で子育ての悩みが解決し、また同じような悩みを持つ友達ができることで利用者の輪ができ、子育ての大きな支援につながっています。

### 【サービスの内容】

- ① 子育てに関する相談、お話
- ② ネットワークの提供、絵本の読み聞かせ
- ③ 工作、誕生会、他との交流会
- ④ 安全・安心の提供、勉強会の開催(月1回)

利用日 → 月、水、金曜日(10:00～16:30) \*好きな時間に利用可

利用料 → 1回100円(親子1組)

※3つのお部屋

- さくら(特別室)……授乳コーナー、相談コーナー
- ひまわり(静の部屋)……お昼寝、読み聞かせの部屋
- こすもす(動の部屋)……おもちゃ、その他で遊ぶ部屋



【子どもたちが楽しく遊んでいます】

### 歌や踊りや温泉入浴でふれあい ～NPO法人よへほ会(山鹿市)～

よへほ会(会員数45名)は、高齢者が住んでよかったと思われるようなまちづくりを目指して、一人暮らしや高齢世帯の方々に、出会いやふれあいの場を提供し、喜びと生きがいを実感してもらうため、山鹿市健康福祉センターや山鹿市老人福祉センターを活用して、デイサービス事業を行っています。

ここでは、歌や踊り、器楽演奏などの趣味活動や、気功、全身拍打法、温泉入浴などの健康づくり、さらには、保育園児との交流も行っており、日頃交流の少なくなりがちな高齢者にとっては、楽しい場になっています。

利用日→毎週金曜日(9:00～17:00)、但し月4回実施

利用料→食事費500円、送迎費100円



#### 【サービスプラス1】

- ① 生活の支援が必要な方には、掃除、洗濯、草取り、買い物、調理などのホームヘルプサービスを行っており、利用者にもとても喜ばれています。
- ② 福祉まつりや協賛のバザー、フリーマーケットでの物品の販売を行っています。



よ～へ～ほ～  
よ～へ～ほ～…

### 手話ダンスやカラオケで生きがいづくり ～自主グループ光友会(益城町)～

一人暮らしの高齢者が生きがいをもって楽しく暮らすことができるように、おおむね85歳以上の高齢者を対象に、月に2回ほど会員宅(会員数約15名)に集まり、昼食づくりの実習、手話ダンス、カラオケ、健康体操等を実施しています。

なお、近くの寺の掃除をすることにより、資金を得ています。

利用日 → 月2回(10:00～15:00)

利用料 → 教材等実費



いま、行くはーい。

はよ、行かなれ…。

### ふれあいサロンのキーパーソンの育成 ～錦町社協～

錦町社協では町内26行政区すべてに、公民館等を利用した「いきいきサロン」の設置を目指しており、その際、サロンを行政の運営ではなく、地域住民の主体的な運営を期待していました。

そのために、まず、それぞれの行政区ごとに、主体的に活動をする「キーパーソン」の育成を目指し、研修を実施しています。

研修を修了したキーパーソンは、現在(H16.1.1)で100名を超えています。キーパーソンは、地域の実情をよく知っていることもあり、地域の人材を取り込みながら、地域ごとに必要とする活動を、在宅介護支援センターや役場等と連携を図り、工夫しながら実施しています。

キーパーソンによって、運営されているサロンでは、住民の組織力の強化が図られており、26行政区の内18行政区では、一人暮らしの高齢者見守りネットワークが構築されるなど、地域の福祉力が底上げされています。

最も活発な活動をしているサロンでは、地区社協的な位置づけへとその機能がさらに強化されています。



### ふれあいサロンの場所を提供します ～JAくま相良支所～

村では、ふれあいサロンを村内18行政区すべてに設置する必要性を感じていますが、公民館が配置されていない行政区もあり、また財政上の制約もあり、設置は一部にとどまっています。

そこで、JAくま相良支部では、施設の有効利用と相合員の福利厚生を含め、JAの施設を貸し出しています。



### 遊んで話して楽しい「0123広場」 ～茅野市こども館(長野県)～

「雨や雪の日でも、おもいっきり遊べる公園ってないかな?」「子ども同士・親同士の出会いの場を教えて。」「育児のこと、もっと知りたいのですが…。」そんな声にお応えできる屋内の広場が「0123広場」です。

また、天気の良いときに遊べる、屋上にある「0123おひさま広場」や、中学生や高校生等の若者が、自分の夢や希望をかなえる広場「CHUKOらんどチノチノ」で、総合的に子どもたちを支援しています。

#### 【0123広場】

##### ① 遊びと交流の広場・保育コーナー

小さなおもちゃ箱や体を動かしながら遊べる遊具等で雨や雪の日でも遊べます

##### ② もぐもぐコーナー

食事やおやつが食べられ、キッチンもあり、温かいミルクもつくれます。

##### ③ 絵本コーナー

約300冊の絵本があります。

##### ④ お昼寝コーナー

ベビーベットや畳でお昼寝ができます。

##### ⑤ 多目的スペースとお部屋

子育てサークルなどのみなさんが利用できるスペースや相談室があります。



#### 【0123おひさま広場】

大きなトンネルのぬけたお山、すのこの引かれたオープンスペース、ゆったりとくつろげるベンチ、水遊びも楽しめるようにバケツ・ジョウロ・タライなどの遊具がそろえてあります。

#### 【CHUKOらんどチノチノ】

##### ① 多目的広場

普段は自由に利用できるスペースです。

##### ② ダンス教室

一面かがみ張りの壁で自分の姿をチェックしながら、個人でもサークルでも練習できます。

##### ③ 音楽室・編集室

ドラムセットやキーボード、アンプ、マイクが常設。音楽の編集も可能です。

##### ④ 学習室

個人用学習テーブル12台を設置しています。

##### ⑤ クラフトルーム

工作台、電動糸のこ盤、ミシン、アイロンがあり、簡単な木工クラフト、洋裁、工芸などができ、要望により少人数での学習会が開催できます。



### 多彩なみんなの居場所 ～高浜市(愛知県)～

高浜市では、介護予防事業を活用し、介護保険制度の対象とならない高齢者等の自立した日常生活を支援するため、宅老所、ものづくり工房、IT工房を設置し、外出の機会・いきがいの場を提供しています。

概ね65才以上で見守り等の必要がある方を一時的に預かり、一緒に話や食事をしたりすることにより、利用者の精神的サポートを行うとともに、イベント等も定期的を実施しています。

施設の運営は、地域のボランティアの方たちが中心に行っており、より家庭に近いアットホームな雰囲気をつくりだしており、楽しく1日を過ごしています。

#### 【居場所の内容】

##### ① じい&ばあ

喫茶コーナーを利用する人たちとの交流が楽しめます。

毎週水・土・日曜日(10:00～16:00)

##### ② いっぷく

入浴が楽しめます。

毎週木・金曜日(10:00～16:00)

##### ③ あっぼ

子育て支援参加の親子や保育園児たちとの交流が楽しめます。

毎週火・土曜日(10:00～16:00)

##### ④ こっこちゃん

家庭的保育事業参加の子どもたちとのふれあいが楽しめます。

毎週月・金曜日(10:00～16:00)

##### ⑤ 悠遊たかとり

なかよし教室や家庭的保育事業参加の子どもたちとのふれあいが楽しめます。

\*全施設とも、年始年末は除く

